

学年・教科・担当者	2年・技術科・佐藤秀介
-----------	-------------

学期	月	学習内容	学習のねらい
1	4	・材料取り図をもとに木材を切断する	・設計図をもとに木材を切断する
	5	・木材の接合をする ・製品紹介スライドを作成する	・設計図をもとに木材を接合し製品を完成させる ・製作した製品を紹介するためのスライドを作成し作業の振り返りをする
	6	・最新の材料技術について評価する	・今まで学んできた材料加工の技術の知識を活用して最新技術の評価する
	7	・エネルギー変換の技術について知る	・社会で利用されているエネルギー資源の種類とその利用方法について知りエネルギーの活用方法を身に付ける。
2	9	・エネルギー資源の利用 ・電気の利用	・身の回りでエネルギー変換の技術がどのように利用されているのかを知る ・各発電所の発電方法と発電所から家庭に送られるまでの技術の仕組みを知る。
	10	・機械の保守点検 ・運動の利用 ・動力伝達の仕組み	・普段使っている機械等の安全な使用方法を学び、事故やケガをしないよう知識を身に付ける。 ・自転車や自動車など動力伝達を利用して動いているものについて調べ、動力伝達の利用方法を知る。 ・動力伝達の仕組みを理解し、組み立てることができるよう知識を学ぶ。
	11	・地域の道路について知る ・地域の道路の問題を発見し、課題を設定する ・課題を達成するための自動車のモデルを製作する	・普段使っている道路を調べ問題点を見付け、課題を立てることができるようにする。 ・見付けた問題点をもとに課題を立て問題を解決できるようにする。 ・パーツを組み合わせて、課題が達成できるような模型を作成する。
	12	・レポートの作成 ・発表を行う	・自身が作った模型が課題を達成できているのかなどレポートを作成し、模型の評価を行う。 ・製作した模型とレポートでまとめた内容をもとに発表を行い、他者の模型を評価する。
3	1	・電気自動車について考える	・ガソリンで走る自動車より新しい技術である電気自動車について学んだことを生かして評価する。
	2	・コンピュータについて知る ・計測・制御について知る	・コンピュータの主な部品について学び自身が使用するコンピュータについて知る。 ・コンピュータでプログラムした機械がセンサを使用してどのように周囲の情報を処理しているのかを知る。
	3	・プログラミングして機器を操作する	・ソフトを使って機器を制御する方法を学び、自身が考えたとおりに機器を動かすことができるようにする。

評価について	
評価の観点	評価の方法
知識・技能	・期末考査・模型の製作技能・生物育成の記録
思考・判断・表現	・期末考査・自動車模型・ワークシート・レポート
主体的に学習に取り組む態度	・ワークシート・授業のまとめ・設計計画・レポート